

1. 「人によりそう看護」を創造する唯一無二のカリキュラム

2. 考え抜く力と応用力を磨き抜く、シミュレーション教育や臨地実習

3. 4種の資格取得（看護師・保健師・助産師・養護教諭1種）に加え、さらなる専門職もめざせるカリキュラム

京都地区のパイオニアとしての伝統と実績 全国に広がる卒業生の輪

将来の進路

- 病院等の医療機関
- 訪問看護ステーション
- 助産施設
- 保健所
- 大学教員
- 進学（大学院）
- 保健・福祉センター
- 企業の保健部門・健康関連企業
- 小学校・中学校・高等学校の養護教諭
- 国際的な看護ネットワーク機関

など

取得できる資格

- 看護師国家試験受験資格
- 保健師国家試験受験資格※1
- 助産師国家試験受験資格（女性のみ）※2
- 養護教諭一種免許状※3

※1 保健師国家試験受験資格取得のための科目履修定員は20名を上限に成績・試験・面接等により選抜。
 ※2 助産師国家試験受験資格取得のための科目履修定員は入学定員の1割を上限に成績・試験・面接等により選抜。
 ※3 科目履修にあたっては、成績などにより履修基準を設けている場合があります。
 1～3選択履修により取得可能。



多様なキャリア

4回生

よりそう看護を追究、創造する

看護の本質を追究しつつ、よりそう看護を創造し、社会に貢献できる能力を養う。

- ✔ 創造力
- ✔ 課題解決力
- ✔ 統合力
- ✔ 応用力
- ✔ 実践力
- ✔ 探究心



3回生

よりそう看護を実践する

自らの看護実践を通して、課題を見つけ解決する力を養うとともに、対象者一人ひとりに合わせたより良い看護を実践できる能力を養う。

- ✔ 課題発見力
- ✔ 専門性
- ✔ 研究力
- ✔ 協調性
- ✔ 実践力
- ✔ 創造力

2回生

机上と臨地を往還して身につける

看護の実際に触れながら、他者と良好な関係を構築し、看護を実践する基礎的能力を養う。

- ✔ 論理的思考
- ✔ 客観的思考
- ✔ アセスメント力
- ✔ コミュニケーション力
- ✔ 実践力
- ✔ 共感
- ✔ 異文化理解

1回生

ひと・文化・看護を知る

看護の基本概念を理解するとともに、多様な背景をもち生活を営む人々について理解するための基礎的な能力を養う。

- ✔ 興味・関心
- ✔ 主体性
- ✔ 情報処理力
- ✔ 理解力
- ✔ 論理的思考
- ✔ 基礎知識

PICK UP 科目

- 対人ネットワーク論
人との関係を築く前提となる「自分」を理解し、他者と関係を築き、協働するための基本を学ぶ

こんな経験もRECOMMEND

- 大学周辺に暮らす高齢者が学習に協力してくれる。好奇心をもち、多様な世代・人との交流、社会経験に挑戦する
- グループを作り仲間を支え学びあう方法を身につける

PICK UP 科目

- 生涯健やか看護学実習II-1（デイケア）
通所施設を毎週訪れ、ひとりの要介護高齢者と関係を深めながら相手を理解する

こんな経験もRECOMMEND

- 1年間に4種の実習があり、教室で学んだことを臨地で実際に見たり、試したりする
- 授業前後の課題が増えるため、時間管理や気分転換の方法を探ることがスムーズに乗り切るコツ

PICK UP 科目

- 健康回復看護学演習III
集中的な医療を必要とする患者や家族に対して、看護実践技術を「シミュレーション」と呼ばれる教育手法を用いて習得する

こんな経験もRECOMMEND

- 領域別実習を前に、臨場感あふれるシミュレーションを徹底的に行う。シミュレーションは臨地の実習と違って失敗が許される場。仲間と共により良い看護方法を追究する
- 臨地実習やインターンシップを通じて、将来の進路について具体的に考える

PICK UP 科目

- 看護創造論II
科学技術や社会情勢の変化の中で、看護のあり方を議論する。また、20年先を予測して看護を創造し、今から取り組むべき課題を整理する

こんな経験もRECOMMEND

- 希望者は海外研修に取り組んだり、保健師・助産師・養護教諭1種の資格取得に向けた実習等に取り組む
- 理学療法学科や作業療法学科の4回生、京都薬科大学学生とともに合同多職種連携教育（IPE）で、専門性を活かしつつ医療チームとして協働しながら事例検討を行う